

地域のヒカリとなり、福祉のヒカリとなる

社会福祉法人エルム福祉会  
広報誌「hikari Letter」Vol.4



# hikari Letter

2023年 秋号

杜<sup>もり</sup>  
のなか、  
時を楽しむ。

地域密着型介護保険サービス事業所

表紙 たじまの杜



# エルム福祉会の あゆみ 歴史

## <今回のスポット>

### “グループホームの意義” について

「障がい者グループホーム」とは、障がいをお持ちの方（生きづらさを感じている方）の**住まいの場**です。当法人は、所得補償に力を入れた事業を行っていますが、日中の活動場所と並行し、グループホームも積極的に手掛けています。1991（H3）年の作業所時代にグループホームの前身である「エルムスプリングス（※1）」を開所し、社会福祉法人化の後2000年には、グループホーム「**第1待降寮**」を立ち上げました。その後は需要に応じてグループホームを増やし、現在は60の方が利用しています。

当法人の考えるグループホームは、①少人数で家庭的であること（4人～7人程度）、②街中にあること（歩きでバス停やコンビニに行ける程度）を条件としています（※2）。見た目は普通の一軒家であり、自分の部屋とみんなで集まるリビングと食堂があります。そこに**生活支援員**や**世話人**と呼ばれる職員がつき、支援します。当人の「出来ない事」は職員が代行し、「苦手な事」は一緒にやり、「出来る事」は手伝わずに見守ります。住まいの場であるので「**付かず離れず**」を大切にしています。また、グループホームではプライバシーは守られているものの、もっと自由に暮らしたいと考える方のために、アパートタイプのグループホームが3か所用意されています。

親の心配は、「**親亡き後**」にあります。「自分が先に亡くなったならこの子はどう生きていくのだろう。」親であれば誰もが考える大きな問題ですが、日中活動の場と生活の場が整うことで少しでも安心できるお手伝いができればと考えています。

※1 グループホームの前身となる「地域生活ホーム」と呼ばれる制度を利用し、作業所の裏手にあった1軒家を2棟賃借し、2人ずつで共同生活を行った。

※2 「ノーマライゼーション」と呼ばれる考え方で、障がいがあってもそれは特別なことではなく、町中で普通に暮らすこと。



写真は第7待降寮  
平成26年4月開所

## エルム福祉会 沿革 令和5年10月現在

1984 (S59)	3月	財団法人エルム会設立（社会福祉法人エルム福祉会の前身）
1984 (S59)	4月	小規模作業所「エルム共同作業所」開所
1989 (H01)	10月	「移動スーパーサンクス」開所
1991 (H3)	12月	地域生活ホーム「エルムスプリングス」開所
1997 (H9)	9月	社会福祉法人エルム福祉会設立
1998 (H10)	10月	「エルムの園」開所 定員30名（現在67名）
2000 (H12)	4月	「しいたけ菌床ハウス」建設、利用開始
2000 (H12)	10月	グループホーム「第1待降寮」開所（女性定員5名）
2002 (H14)	10月	グループホーム「第2待降寮」開所（男性定員5名）
2004 (H16)	4月	「SELPみなと」開所 定員19名（現在40名）
2004 (H16)	10月	グループホーム「第3待降寮」開所（女性定員5名）
2005 (H17)	10月	「hikarino café 本店」開所 ※オープンは12月1日
2006 (H18)	10月	グループホーム「第4待降寮」開所（女性定員5名）
2007 (H19)	10月	グループホーム「第5待降寮」開所（男性定員7名）
2009 (H21)	4月	「smile」開所（児童デイサービス、生活介護事業）
2010 (H22)	10月	グループホーム「第6待降寮」開所（定員6名）
2012 (H24)	5月	「たじまの杜」開所（小規模多機能型居宅介護、認知症高齢者グループホーム）
2014 (H26)	4月	グループホーム「第7待降寮」開所（男性定員7名）
2016 (H28)	4月	「joy's」開所（児童発達支援、放課後等デイサービス事業）
2016 (H28)	4月	「hikarino café 蜂巢小珈琲店」開所 定員40名
2016 (H28)	11月	第28回 栃木県マロニエ建築賞 優良賞受賞
2017 (H29)	6月	グループホーム「第8待降寮」開所（女性定員7名）
2018 (H30)	4月	「大田原市相談支援事業」受託
2018 (H30)	7月	グループホーム「第9待降寮」開所（アパートタイプ女性定員5名）
2019 (H31)	4月	「放課後児童クラブ Valo」開所 学童保育1単位
2019 (H31)	4月	「hikarino café 大田原市庁舎店」開所（A定員10名）
2019 (H31)	4月	「なすの園」開所（児童発達支援、放課後等デイサービス事業）
2020 (R2)	4月	「紫塚児童クラブ」運営開始 学童保育2単位
2020 (R2)	4月	「大田原児童クラブ」運営開始 学童保育4単位
2022 (R4)	4月	グループホーム「第10待降寮」開所（男性定員7名、短期入所2名）
2022 (R4)	11月	hikari no café 茶羅 開所・オープン
2023 (R5)	9月	グループホーム「第11待降寮」開所（アパートタイプ男性定員7名）



突撃！

### 寮の晩ごはん（第2待降寮）



とある日の第2待降寮の晩ごはん。今日のメニューは、今週の献立当番の利用者さんがチョイスした「きのこ豚肉の炒めもの」がメイン♪野菜や果物もあって、栄養バランスもバッチリ！

利用者さん達は、料理をテーブルに運び、ごはんや味噌汁をよそって準備します。できる事は自分達でやり、出来ない事や苦手な事は、世話人（職員）がサポートしています。





# この人に、Zoom up!!

地域密着型介護保険サービス事業所  
たじまの杜 主任 稲川さん

Q1 現在の仕事内容を教えてください。

稲川 「たじまの杜」で介護職員として勤務しています。入浴・排泄・食事など日常的な介護・支援が主な仕事ですが、利用者様の心身状態や家庭環境を考慮し、一人ひとりに合うケアプランを作成するのも、重要な仕事です。

Q2 この仕事に就いたきっかけは？

稲川 私は子どもの頃から、自分がしたことで周りの人が笑顔になってくれる事がとても嬉しいと思える性格でした。成長するに連れて、「人の為になる仕事がしたい!」と思うようになり、高校生の時に学校の先生と相談して福祉系の大学を選択し、この仕事に就きました。

Q3 仕事をやる上で重要だと思う事は？

稲川 「笑顔」と「ありがとう」を意識する事だと思います。利用者様に対しても、職員に対しても、できるだけ多くの「笑顔」と「ありがとう」を伝えるようにしています。

Q4 今後目指したい事はありますか？

稲川 利用者様が、「この人生で良かった」と思っていただけのように、出来る事・やりたい事を楽しみ、また人との関わりを通して喜びや生きがいを感じられる事ができるように「たじまの杜」を、みんなで作っていきたくと考えています。

Q5 稲川さんの休日の過ごし方は？

稲川 子どもがソフトボールをやっており、そのコーチをしています。また、私自身は空手をやっており、体を動かす事が好きなので、とても楽しいです！  
どちらも試合があるので、それに向けて必死に練習に取り組んでいます。目指せ！親子揃って、優勝!

## 福祉

### 豆知識

## エルム福祉会が提供する「介護保険サービス」について

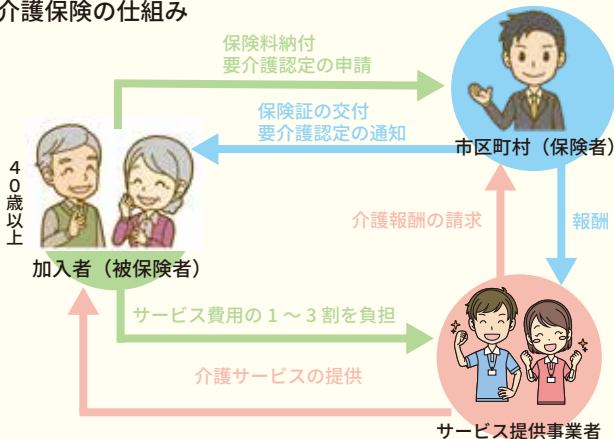
### ① 介護保険って？

介護保険は、介護が必要な方の負担を社会全体で支えることを目的とした制度です。40歳以上の国民が介護保険の被保険者となり、介護保険料の支払義務が発生します。老化や疾病により介護の必要性が認定されると、介護サービスを受けるための費用にこの保険が適用されます。

### ② 介護保険を受けられる人は？

「65歳以上で要介護認定を受けた方」です。一部例外があります。また介護認定には要支援1~2、要介護1~5の認定区分があります。

### 介護保険の仕組み



### ③ たじまの杜では、どのような介護サービスを提供しているの？

地域密着型（那須塩原市在住の方が対象）で、2種類の介護サービスを提供しています。

#### (1) 認知症高齢者グループホーム

認知症高齢者グループホームは、認知症の方に専門的なケアを提供するサービスです。利用者様が可能な限り自立した日常生活を送ることができるよう、家庭的な雰囲気や地域の人と交流しながら、食事や入浴などの介護や、機能訓練などのサービスを受けます。

#### (2) 小規模多機能型居宅介護事業所

小規模多機能型居宅介護は、利用者様が可能な限り在宅での生活が継続できるように支援するものです。事業所への「通い」を中心として、短期間の「宿泊」や自宅への「訪問」を組合せて、利用していただきます。







「たじまの杜」では認知症の方の為に、トイレの場所がわかりやすいように目印のサインを掲示したり、居室でも自分の部屋が他の方と区別しやすいように、壁紙を全部屋違うものにしていくなど、環境面で多くの配慮がされております。また、暖炉を設置するなど家庭的な雰囲気大切に、無機質な感じではなく人の心の通った事業所作りを心掛けています。

### 利用者様の過ごしやすさを配慮



「それぞれ色」で、描く。



地域密着型 介護支援サービス事業所

## たじまの杜

「なじみのある関わりの中で、その人がその人らしく  
穏やかに過ごせるように」をモットーに。

### 「たじまの杜」の由来

「たじまの杜」がある那須塩原市西部地域は、わずかに140年前まで人の住めない荒野が広がっていた日本最大の扇状地「那須野が原」の一部です。当時の田嶋さん一家は、群馬県島村（現在は伊勢崎市）から西那須野地区の開拓に乗り出しました。その子孫である田嶋公一・明子様より開拓の原点となった旧田嶋邸の土地で「キリスト教の老人ホームを作ってほしい」との要望と共に譲り受け、平成24年5月に「たじまの杜」を開設いたしました。事業所名には田嶋さん一家の思いを受け継ぐため、「たじま」の名称を用いることにしました。

### 「補う介護」と「維持する介護」

たじまの杜ではご利用者様、特に認知症の方への支援として、なじみの関係を築くことを大切にしています。認知症の方との関わりの中で、なるべく決まったスタッフで対応することにより、顔を覚えてもらい認知を安定させ、穏やかに過ごしていただくことはとても大切だと考えております。

また、年齢を重ねていくと、今まで出来ていたことが出来なくなっていくこともあるかと思えます。スタッフが直接介護で補う部分と、利用者様本人の出来ることを維持する目的で行う介護の両側から、利用者様に寄り添ったケアを大切にしています。





# ＊ hikari no café What's New!!

フランス料理 音羽シェフ 監修

## 「日本蜜蜂のフィナンシェ」

蜂巢小で養蜂しているニホンミツバチの蜂蜜と、お米を仕入れている農家さんの米粉を使用したフィナンシェができました。

こちらのフィナンシェは、「地元の食材を使って、農業と福祉が連携できる商品を作ろう」という思いから、洋食レストランを経営するオトワグループのオーナーシェフ・音羽 和紀 氏 監修のもと、蜂巢小珈琲店 sweets 工房にて開発されました。

米粉ならではのさっくりふんわりとした食感で、ニホンミツバチの蜂蜜の甘い香りが広がります。



### ニホンミツバチの蜂蜜のヒミツ

現在、日本ではハチミツ消費量の約93%を輸入（主に中国）に頼っています。残り7%の国内産の多くは、採蜜量が多く飼育しやすい西洋ミツバチによって生産されています。それに対して、ニホンミツバチの占める割合は1%にも満たないというのが現状です。

ニホンミツバチは、とても敏感で振動や騒音など環境の変化によって飛散しやすく、また群れあたりの生産量も低い為、大量販売に向かないのが、希少とされる理由です。



フランス料理 音羽シェフ 監修

## 「日本蜜蜂のフィナンシェ」

3個入 ¥888 (税込)

(蜂巢小珈琲店のみ販売・数量限定)

大学卒業後、渡欧。ドイツ、スイス、フランスのホテル、レストランで修行。フランス料理界の重鎮、故アラン・シャペルに日本人として初めて師事。帰国後、1981年、宇都宮にてレストラン「オーベルジュ」を開店。フランス料理店のほか、レストラン・バー、デリカショップなどを経営。

そのほか、親子の料理教室や高校で料理を教えるなど"子ども達の食"をテーマにした活動や、地場の産物を使った料理の開発、県の農政委員を務めるなど、地域の食環境のためにも活動。



音羽 和紀 氏

フォローして、  
最新情報を check ♪



instagram



Facebook



※ 高校卒業までは、当法人の「Joy's」を利用

### SELPみなと 月井さん

同じ法人内の事業所を利用する事で、  
切れ目の無い支援を

エルム福祉会のサービスをご利用の方をご紹介します。

それぞれ色で、描く。

Q1 Joy'sでは、どんな  
想い出がありますか？

月井さん  
みんなで公園へお出かけ  
したり、とりにある運動  
場でサッカーをした事です。  
パーククラフトづくり  
も楽しかったです。

Q2 SELPみなとを利用し  
てみて感じた事は何かあり  
ますか？

月井さん  
最初は緊張したけれど、  
だんだん慣れてきて、みん  
なと居ると楽しく感じます。  
今はクッキーのシール貼  
りやタグ付けの仕事をし  
ています。  
大変だけれど、やりがい  
があります。

Q3 お仕事がお休みの日は、  
何をして過ごしますか？

月井さん  
車が好きなので、レレ  
系のゲームをしたり、動画  
を観たりしています。動  
画をいつかスポーツカーに乗  
てみたいです。

Q4 夢や目標にしている事は  
何ですか？

月井さん  
車に乗る為に、免許を取  
る予定です。

# ✧ 社会福祉法人 エルム福祉会

— vision —

『地域のヒカリとなり、福祉のヒカリとなる』

基本理念 | キリスト教精神に則り  
隣人愛をもって社会に参加する

経営理念 | 福祉で明るい未来を創造する

経営指針 | 『私たちは、福祉の精神で社会に  
貢献し、誰もが地域の一員として  
安心して暮らし、生きがいを持っ  
て活動できるユニバーサル社会を  
築くことを目指します』



## 事業所一覧

### 障がい者福祉サービス

エルムの園	〒324-0062	栃木県大田原市中田原 381	TEL/FAX 0287-20-3117
SELP みなと	〒324-0041	栃木県大田原市本町 1-2701-229	TEL/FAX 0287-23-6106
✧ hikari no café 本店	〒324-0041	栃木県大田原市本町 1-2701-23	TEL/FAX 0287-23-2227
✧ hikari no café 蜂巢小珈琲店	〒324-0244	栃木県大田原市蜂巢 295	TEL/FAX 0287-54-2255
✧ hikari no café 大田原市庁舎店	〒324-0041	栃木県大田原市本町 1-4-1 大田原市庁舎 1F	TEL 080-7418-9166
✧ hikari no café 茶 羅	〒324-0058	栃木県大田原市紫塚 1-4-3	TEL 0287-23-1979

### 障がい者グループホーム

待降寮 第1待降寮～第11待降寮 障がい者グループホーム 大田原市, 那須塩原市

### 障がい児(者)福祉サービス

s m i l e	〒324-0062	栃木県大田原市中田原 586-7	TEL/FAX 0287-23-9311
j o y ' s	〒324-0062	栃木県大田原市中田原 631-3	TEL/FAX 0287-23-6620
なすの園	〒329-3144	栃木県那須塩原市沼野田和 493-1	TEL/FAX 0287-74-2300

### 放課後児童クラブ

放課後児童クラブ V a l o	〒324-0058	栃木県大田原市紫塚 1-3-10 紫塚メゾン 1F	TEL/FAX 0287-48-7520
大田原児童クラブ	〒324-0052	栃木県大田原市城山 1-6-7	TEL/FAX 0287-23-7044
紫塚児童クラブ	〒324-0058	栃木県大田原市紫塚 1-7-1	TEL/FAX 0287-23-9572

### 介護保険サービス (地域密着型)

たじまの杜	〒329-2733	栃木県那須塩原市二区町 500-5	TEL/FAX 0287-48-7553
-------	-----------	-------------------	----------------------

# 一緒に働きませんか？



## 価値観が明確です

法人としての指針が明確になっており、全員が同じ方向を向いて働いています

## 女性が活躍できる職場

女性の「主任」以上の割合 60%

## 育児休暇が100%取れる

皆さん1年～1.5年取っています  
パート職員も男性職員も取得できます

## 研修やっています

価値観研修・ハラスメント研修  
新人職員研修 他

## 残業ゼロを目指しています

ワークライフバランスを  
充実させる為に

## 資格取得補助制度あり

働きながら資格を取る方が多くいます

### <たじまの杜職員 募集>

#### ・介護職員

時給：977円～1,200円  
勤務地：西那須野  
資格：不問

※正職員は随時募集

### <グループホーム職員 募集>

#### ・世話人 ・生活支援員

時給：977円～1,200円  
夜勤1回 10,000円～  
勤務地：大田原・西那須野  
資格：不問

※正職員は随時募集

### <児童デイサービス職員 募集>

#### 児童指導員・支援員補助・送迎 (障がいをお持ちのお子様と遊びながら支援を行う)

時給：977円～1,200円  
勤務地：大田原  
資格：不問

※正職員は随時募集

- ・ご応募の前に事業所見学も承っております。お気軽にご相談ください。
- ・各求人の詳細情報は、エルム福祉会ホームページの「情報公開」ページをご覧ください。
- ・ご応募の際は、最寄りのハローワークをご利用ください。
- ・採用に関するお問い合わせ先 … Tel 0287-22-8011 エルム福祉会 採用担当 高秀 (タカヒデ)



エルム福祉会  
「情報公開」へ

## やってみよう！ まちがいさがし



左右の絵を比べて、間違いがいくつあるか当ててみましょう♪

下記の①～③を記入し、応募フォーム QR よりご応募ください。(はがきまたはメールに必要事項を記入してお送りしてもご応募可能です。)

正解者より抽選で10名様に、hikari no café 蜂巢小珈琲店 (限定) で使える、ランチ無料券をプレゼント♪

- ①間違いの数は何個でしょうか？  
A. 3個 B. 5個 C. 8個
- ②住所・氏名・TEL
- ③今回の記事を読んだのご感想・ご意見

応募フォーム QR



### 【はがきまたはメールの場合】

〒324-0244 栃木県大田原市蜂巢 295  
hikari no café 蜂巢小珈琲店  
Mail: info@hikarinocafe.com

### 応募×切 2023年11月末日 (はがきの当日消印有効)

- ※当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。
- ※個人情報は、プレゼントの発送と誌面づくりの参考にのみ使用いたします。

前回(2023年春号)の答え **3個**



## 編集後記

「hikari Letter 2023年秋号」をお読みいただき、ありがとうございます。

今回は介護保険サービス事業所「たじまの杜」をご紹介させていただきましたが、いかがでしたでしょうか？

たじまの杜は、自然豊かで、木の香りがしてとても穏やかな場所です。これからの秋、紅葉に染まったたじまの杜は、利用者様にとっては楽しみの一つでもありますね！(^ ^)!

次号もぜひご覧くださいませ♪



表紙のテーマ  
地域密着型介護サービス事業所 たじまの杜



エルム福祉会  
公式ホームページ  
もチェック！

